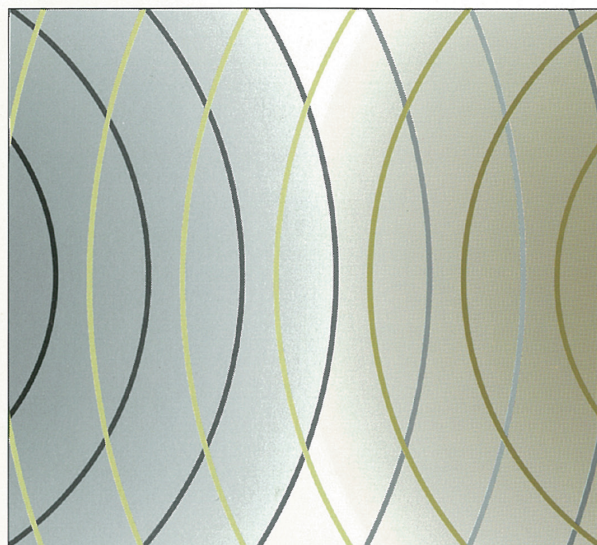


妙なる音色は風鈴にも似て



### 優雅な音色の 金鈴・銀鈴

ジージーと地鳴きをしているスズムシは、やがて、質の良い風鈴をたしかめながら鳴らしているかのような音色でリーン、リーン、リーンと続けて鳴き始め、鈴の振り方は、次第に力強くなります。一匹が鳴き出すと別の一匹がすかさず加わり、競演となります。なんとも優雅なスズムシの音色ですが、それには金鈴と銀鈴があると伝えられています。

かん高く、澄みきった音色が金鈴で、低音でしかも微妙なジャリジャリの入った音色が銀鈴です。ジャリ、ジャリといっても、調和のとれたその音色は、気持ちよく快感を覚える震えの音色です。

翅の発育状況や体の大小などで音色には強弱、高低の差がありますが、遠くにおいても近くに聴こえ、近くにあって遠くに聴こえる不思議な音色です。ソプラノもあればアルトを得意とするものもあり、それぞれの虫たちの個性は豊かです。一番好きな音色のスズムシを見つければ、愛でかたの楽しみも大きくそして深くなるというわけです。

この虫の四たび、の鈴振れり

慕情

リーン、リーン、まさに鈴をころがしたように鳴く ▶